



若者の居場所作りに関する 柏市中高生世代モニターミーティング (第8回)

子ども・子育て支援複合施設



令和6年6月16日(日)

PM 1:00～3:00

TeToTe 6階会議室

1 振り返り（これまでの活動）



つづくを
つなぐ。

開催回数	開催予定日	参加人数	ミーティング内容	
第1回	4月23日(日) 13:00～ 14:30	17名	「あったらいいな。こんな居場所」 ⇒自分が考える居場所の「必要性や理想（希望）」を考えてみた！	自分
第2回	5月13日(土) 15:00～ 16:30	12名	「ひがまつテラス【松戸市青少年プラザ】を見学して」 ⇒実際の居場所を見学して「いいな」を考えてみた！	事例
第3回	5月28日(日) 13:00～ 14:30	7名 (内ZOOM2名)	「中高生世代の居場所に関するアンケート結果」 ⇒アンケート結果から読み取れる課題や必要なものを考えてみた！	データ
第4回	6月11日(日) 13:00～ 14:30	9名 (内ZOOM1名)	「多くの人が集う居場所とは」 ⇒自分以外の友達・仲間，多様な視点から「必要な居場所」を考えてみた！	友達・仲間
第5回	7月9日(日) 13:00～ 14:30	9名 (内ZOOM1名)	居場所に「話を聞いてくれたり・サポートしてくれる人と話をする」ことを求めている友達・仲間とは」 ⇒支援を求めている「友達・仲間」が居場所に必要とするもの（人，もの）を考えてみた！	支援が必要な仲間
第6回	7月17日(日) 13:00～ 14:30	10名	「わたしたちの活動報告」（第1回～第6回までのまとめ） ⇒これまでのミーティングを踏まえ，中高生世代の居場所に必要な機能・設備等を整理し，まとめてみた！	
第7回	7月23日(日) 10:00～ 12:00	5名	「わたしたちの活動報告」（社会教育委員会議での発表と質疑応答） ⇒これまでのミーティングの結果を発表し，社会教育委員からの質疑応答に答えた！	

2 振り返り（みんなの考えⅠ）



◎ 大切にしたい視点

- (1) 個性，尊重（認めあう），活躍，現実を忘れる
- (2) 自由，つながる，安心（安らぐ），落ち着く
- (3) やりたいことができる，夢をかなえる

想い

場所（空間）

機能・設備

◎ 中高生世代の居場所が目指すもの

- (1) ありのままの自分・本来の自分でいられる居場所
- (2) 尊重・認め合い，みんなが活躍できる居場所
- (3) 日常生活を忘れることができる居場所



2 振り返り（みんなの考えⅡ）



◎ 中高生世代の居場所での活動イメージ

いつ利用したい？	どんな風に過ごしたい？	それは本当に（なぜ）必要なの？ そのために必要な人（もの）は？	キーワード
休日など部活がないとき	楽器（音楽）やダンスの練習がしたい	・音がうるさくて家で練習できないので、周りを気にせず落ち着いて練習したい	音楽 ダンス
主に休日	仲間とゲームがしたい 同じ趣味の人と語り合いたい イベントをしたい	・学校以外で気の合う仲間をつくるきっかけが生まれる ・同じ趣味をもつ多くの仲間と交流したい ・自分の興味や関心を他の人にも伝え、仲間を増やしたい	自由 交流 飲食
主に放課後や休日	友達と騒ぎたい 友達と雑談したい	・安全に安心しておしゃべりしたい（駅前（屋外）だと危険を感じる） ・飲食しながら、おしゃべりしたい（飲食禁止の場所が多いから） ・いろいろな話をしてストレスを発散したい	
テスト前など	勉強（自習）	・集中して勉強したい（家だと声をかけられたり、ゲームなどの誘惑があり集中して勉強できない）	学習
ゆっくりしたいとき	1人でゆっくり過ごしたい（読書、居眠りなど）	・複雑な人間関係で疲れがちになったとき、誰にも何も言われずに休みたい	リラックス 読書
必要なとき	大人に相談したい、サポートしてもらいたい	勉強にいきづまったときに教えてほしい 悩んでいることや思っていることを言いたい（聞いてほしい）	相談・サポート

3 施設について（実際に見てみよう！）



一人でも友達同士でも安心して自由に過ごせる「居場所」

～学習エリア～

静かな環境で、試験前など**学習に集中できる環境**を整備
友人同士で教えあうことができるような机も

学習エリア
(86㎡)

～カフェエリア～

部屋の中心部に**カフェ風のカウンター**
大学生ボランティアたちと**気軽に相談**，**飲み物の提供**も検討

カフェエリア
(45㎡)

居場所のシンボルとなる**カフェ風カウンター**を配置

居心地の良い**ローテーブル**
や**畳**を配置

ほっこりエリア
(90㎡)

～ほっこりエリア～

ローテーブルや畳の上で**飲食しながらおしゃべり**や**雑談**を
あっとホームで、**ほっこりできる雰囲気**に

わいわいエリア
(40㎡)

グループ学習や**サークル活動**が
できる**デスク**や**チェア**を配置

～わいわいエリア～

共同で作業や勉強をするための、**デスク空間**を用意

プレイエリア
(110㎡)

～プレイエリア～

中高生の交流を図るため、
ボードゲームや**カードゲーム**等を用意

交流を深めるきっかけとなる**ボードゲーム**等を用意

4 施設の愛称について



◎ みんなで施設の愛称を考えてみよう！（理由も考えてね！）

考えるポイント！！

- (1) 目的から考えてみよう！
- (2) いろいろな単語を付箋に書き出してみよう！

2つ以上の言葉を
組み合わせたら

みんなに親しまれる
名称がいいね～

呼びやすい愛
称がいいな～

キーワードの頭文
字を取ってみたら

(例)

- ・ひがまつテラス（松戸市）・・・憩いの場になるテラスのような存在になってほしい
- ・ビーラボ b-lab（文京区）・・・文京区の実験室（bunkyo-laboratory）
- ・ゆう杉並（杉並区）・・・「ゆう」には、友情、融和、遊び、勇気、優しさなどさまざまな意味が込められている